



ニュース

2025 年

5

月号

発行日 : 2025 年 4 月 27 日
発行者 : カトリック横須賀三笠教会
TEL : 046-823-0042
FAX : 046-823-1031

e-mail : mikasa-church@aqua.ocn.ne.jp



がつ にち ちゃくにん
4月24日に着任されました

しゅにんしさい
主任司祭

まりの ではくと
マリノ E デハクト Jr

ねんふ いりぴんきょうわこくう
1976年フィリピン共和国生まれ
ぜんにん さがみはらきょうかい
前任は相模原教会

まりのしんぶ よ
マリノ神父と呼んでください。

よ こ す か さ に け あ こう か い ぎ ねん
横須賀を去るにあたり ～ニケア公会議から 1700年～

ぜんしゅにんしさい はまさき まさ み
前主任司祭 浜崎 眞実

つうじょうせいねん ことし さいしよ じゅうだい こう
通 常 聖 年 の 今 年 は 最 初 で 重 大 な 公
かいぎ い に け あ こう か い ぎ
会 議 と 言 わ れ る 「ニケア公会議」から 1700
ねん に け あ こう か い ぎ きょうかい
年 に あ た り ま す 。ニケア公会議では教 会 の
いっち まも しんじょう さいたく
一 致 を 守 る た め に 「信 条」を採択し、それが
げんざい しゅじつ み さ と な
現 在 も 主 日 の ミサ で は 唱 え ら れ て い ま す
みかさきょうかい ふだん し と しんじょう つか
(三 笠 教 会 で は 普 段 「使 徒 信 条」を使っ
しんじょう しんこうせんげん じだい
て い ま す)。信 条 (信 仰 宣 言)は、その時代
かだい ひつよう こた かたち きょうかい いっち
の 課 題 や 必 要 に 応 え る 形 で 教 会 の 一 致 を
まも こんにち つた
守 る た め に つ く ら れ 、 今 日 ま で 伝 え ら れ て き
きょうかい いっち もくてき
た も の で す 。教 会 の 一 致 の た め と の 目 的 で
ふくはんのう はいじよ ぶんしよ
そ の 副 反 応 と し て 「排 除」の 文 書 に も な っ て
してき いしき
い る と の 指 摘 も あ り ま す 。そ な な こ と も 意 識
いま じだい こじんてき ひょうげん
し て 、 今 の 時 代 に あ っ て 個 人 的 に 表 現 し て
みな こじん みずか しん
み ま し た 。皆 さ ん も 個 人 と し て 自 ら の 信 じ
ひょうげん
て い る こ と を 表 現 し て み て は い か が で し ょ
う 。

ねん わたし つ あ
7 年 ほ ど 、 や や こ し い 私 と お 付 き 合 い く だ
かた さ かた
さ っ た 方 も 避 け た 方 も あ り が と う ご ざ い ま
ねんごろ おやかかんけい ゆが
し た 。2000 年 頃 、 親 子 関 係 な ど の 歪 み を
あいじよう な しはい してき
「愛 情 と い う 名 の 支 配」と指摘しているのを
み きょうかいかんけい ふえん
見 つ け ま し た 。そ れ を 教 会 関 係 に 敷 衍 す る
し ぼく な しはい ひょうげん
と 「司 牧 と い う 名 の 支 配」とで も 表 現 で き る
げんじつ かん し ぼく な
現 実 が あ る と 感 じ ま し た 。「司 牧 と い う 名 の
しはい きょういぞんかんけい おちい
支 配」に よ っ て 共 依 存 関 係 ※ に 陥 っ て し
げんじつ まじ いっち よ
ま い 、 そ の 現 実 を 「交 わり」とか 「一 致」と呼 ぶ
ねが おな じだい
こ と の な い よ う に 願 っ て い ま す 。同 じ 時 代 に
おな ちいき なん せってん
同 じ 地 域 で 何 ら か の 接 点 が も て た こ と を
さいわ
幸 い と す る の か そ う で な い か は 、 し ば ら く
た ひとり う と
経 っ て か ら お 一 人 お ひと り が 受 け 止 め る こ と
で し ょ う 。
げんき
お 元 氣 で 。

きょういぞん たにん しんと たよ ふあん ひと しんが ひと しんが たよ ひと
※ 共 依 存 : 他 人 (信 徒) に 頼 ら れ て い な い と 不 安 に な る 人 (神 父) と 、 人 (神 父) に 頼 る こ と で 人
しんが こんとろーる ひと しんと あいだ せいりつ いぞん ひいぞん かんけい
(神 父) を コ ン ト ロ ー ル し よ う と す る 人 (信 徒) と の 間 に 成 立 す る よ う な 依 存 ・ 被 依 存 の 関 係 が
きょういぞん さいとうがく かぞくいぞんしやう せいしんしよほう ねん ぺいじ
共 依 存 で す 。 (齊 藤 学 『家 族 依 存 症』誠 信 書 房 、1989 年 、163 頁)

きょうかいいんかい
教会委員会より

てんれいれき ぎょうじ かつどう
〈 典礼歴と行事・活動 〉

- 5 月 4 日(日) 復活節第 3 主日
きょうかいいんかい てんれいぶかい
教会委員会、典礼部会
- 11 日(日) 復活節第 4 主日
- 18 日(日) 復活節第 5 主日
きょうかいがっこう
教会学校
- 25 日(日) 復活節第 6 主日
えいごみさ
英語ミサ15:00
ふろれす で まよ
フロレス・デ・マヨ
- 6 月 1 日(日) 主の昇天
きょうかいいんかい てんれいぶかい
教会委員会、典礼部会
- 8 日(日) 聖霊降臨の主日
- 15 日(日) 三位一体の主日
はつせいたい
初聖体
きょうかいがっこう
教会学校
- 22 日(日) キリストの聖体
えいごみさ
英語ミサ15:00
- 29 日(日) 年間第 13 主日

ふくいんせんきょうぶかい し
福音宣 教 部会からのお知らせ
よこすか まち さんか
…… 横須賀の街に参加しよう！ ……

はじめに

がつごう ふくいんせんきょうぶかい し わか か
3月号の「福音宣 教 部会からのお知らせ」にこれでしばらくお別れのように書いた
おも きょうかい いんかい ほうこく ふくいんせんきょうかんけい でんたつ
と思います。でも、「教会委員会報告」で福音宣 教 関係のすべてを伝達することは
むり がつ いいんかい かいさい
無理だとわかりました。しかも、4月にはあいにく委員会は開催されませんでした。そん
ふくいんせんきょうぶかい し つづ ねが
なわけて「福音宣 教 部会からのお知らせ」続けることにしましたので、よろしくお願いします。

ねんど まな こうざ
2025年度の「学びなおし講座」

ねんど はまさきしんぶ せいぎ へいわ がつ にち にち さいしゅうかい
2024年度の浜崎神父さんの「正義と平和」は、3月23日（日）が最終回でし
はまさき ながねん まな こうざ はまさき
た。浜崎さんには長年の「学びなおし講座」ありがとうございました。浜崎さんからは
つぎ めっせーじ
次のメッセージをいただきました。

い え す りかい きゅう しんやくぜんしよ せいしよ よ と
「イエスがめざしたことを理解するには、旧・新約全書（聖書）を読み取りそこな
じかく うえ たんきゅう つづ どうじ みずか い
ってきたことの自覚の上で、その探 求を続けること。そして同時に、自 らが生きてい
しゃかい こ み っ と だいじ きゅう しんやくぜんしよ せいしよ たんきゅう つづ
る社会にコミットすることが大事でしょう。旧・新約全書（聖書）の探 求を続ける
にんげん と つづ
ことが人間とはなにかを問い続けることにもなるからです。」

はてさてどうやってこの「学びなおし講座」を続けたいのでしょうか。今年度は
とうめん つぎ
当面、次のとおりとすることとしました。

ま る こ ふくいんしよ よ ふくいんせんきょうぶかい たんとう
「マルコ福音書を読む」福音宣 教 部会の担当
まいつきだい にちよう
毎月第3日曜 11:00～12:20

- せいぎ へいわ ひ つ まいつきだい にちよう じ
1. 「正義と平和」を引き継いで、毎月第3日曜 11時からとします。
ねんど ふくいんせんきょうぶかいたんとう まる こ ふくいんしよ よ ひ つ
2. 2024年度の福音宣 教 部会担当の「マルコ福音書を読む」を引き継ぎます。ただ
さくねんど じっしつてき すす さいしよ はじ
し、昨年度は実質的にほとんど進むことができなかったもので、最初から始めます。

3. 時間は11:00～12:20の1時間を守ります。ただし、第2部で意見交換もしたいと考えています。

4. 信徒による共同学習会をめざしたいと思いますが、実際にどうなるかはやりながら考えたいと思います。

5. 第1回は5月18日(日)11:00からです。

次回の外部講師講演会

横須賀の街の歴史と軍転法……軍転法施行75周年に向けた企画から見えてきたもの
7月12日(土)13:00～15:30

「軍転法」って聞いたことがありますか？
……横須賀を軍都から平和産業港湾都市に転換することによって、戦争の放棄を掲げた新憲法の理想達成に寄与する「旧軍港市転換法」という「特別法」が横須賀にあるのをご存知ですか。今年はその軍転法施行75周年です。

横須賀市の「市是」はなんだか知っていますか？
……横須賀市の市是は「平和産業港湾都市」です。この言葉は、軍転法第1条にあります。そして軍転法の目的は「平和日本実現の理想達成に寄与すること」です。

敗戦によって横須賀はどうなったか知っていますか？
……日本軍は武装解除され、横須賀の海軍工廠も閉鎖され、すべての工員に退去命令が出され、市内に解雇者があふれました。
……戦争終結により、軍人・軍属・徴用工等を含め44万人あった横須賀の人口はわずか1年で20万人に半減します。

ぐんてんほう あ い で い あ
「軍転法」というアイディア

……… そこで生まれたのが特別法を作るというアイディアです。旧 軍 港 4 市
(横須賀・佐世保・呉・舞鶴)は手を取りあい、関係方面に 働 きかけ、法案をまとめ
ます。1950年、議員立法の 形 で「軍転法」は国会を通過、その後、住 民 投 票
を経て、成立しました。

よこすか げいじゅつげきじょう それ い ゆ おか はな くに よこすか あ り ー な ぐんてんほう
横須賀 芸 術 劇 場・ソレイユの丘・くりはま花の国・横須賀アリーナは軍転法から
……… これらは軍転法による軍用地の転換例です。軍転法によって旧 軍 財 産 1,
889万㎡の約74.4% (2020年3月時点)が公共施設や民間企業用地、農地
に転換されました。

でも、まだ基地がたくさんあるじゃない！
……… そのためになにをすべきか、軍転法8条が「市長及び市民の責務」を定めて
います。「旧軍港市の市長は、その市民の 協 力 及び関係諸機関の援助により、
平和産業港湾都市を完成することについて、不断の努力をしなければならない。
旧軍港市の市民は、前項の市長の活動に 協 力 しなければならない。」

ぐんてんほうけんきゅうかい けんきゅう とちゅうけいか
軍転法研究会の研究の途中経過

……… 軍転法研究会では「軍転法施行75周年」に向けた企画を進めているとう
かがい、横須賀の街の課題を知り、その課題にかかわり、横須賀の街に参加する観点か
ら、企画をともに学ぶチャンスを持ちたいと 考 え ます。7月12日(土)13時からの
講演会に多くの方のご参加をお待ちします。

ねんどがいがこうしこうえんかい い べ ん と きかく
2025年度外部講師講演会・イベントの企画
がつ きかく い か
7月以降の企画は以下のとおりです。

ねんかん て ー ま よこすか まち さんか
年間テーマ：横須賀の街に参加しよう！

せんせいこうげき まち よこすか ひせん かんが
8月 先制攻撃の街、横須賀で非戦を 考 える

かくてい もとい す ら え る へいし だ に ー ね ふ せ た い
8月9日（土）（確定）元イスラエル兵士 ダニー・ネフセタイさん

ぴーす ふ え す て い ば る さんか
10月 ピース・フェスティバル参加

そうてい だい しゅう
10月19日（日）（想定、第3 週 なら）

よこすか き ち う お っ ち ん ぐ
11月 横須賀基地ウォッチング

そうてい
11月8日（土）（想定）

じんけんしゅうかん じんけん て ー ま
12月 人権 週 間にちなんだ人権テーマ

ざいにちがいくじん じんけんもんだい むこくせき かしょう
…… 在日外国人の人権問題、無国籍をめぐって（仮称） ……

そうてい じんけんしゅうかん
12月6日（土）（想定、人権 週 間＝12. 2～10）

ねんかん て ー ま そうしゅうへん よこすか まち さんか たいけん
2月 年間テーマ総集編「わたしたち横須賀の街でこんな参加を体験しました」

よこすかしんじや しみんだんたい きょうどうほうしき たいけんはっぴようかい
…… 横須賀市内信者による市民団体との協働方式での体験発表会 …

はまさきしんぶ げんき
浜崎神父さんお元気で！

で あ ものどうし で あ いま せ わ い
出会うはずがない者同士が出会ってしまいましたね。今さらお世話になりましたと言う
ふくいんせんきょうぶかい はまさき かい ころ な き
のもそぞらしい。でも「福音宣教部会」は浜崎さんを介してのコロナ期のなんとも
ふ し ぎ で あ きせつ なか うま おも
不思議な「出会いの季節」の中から生まれたと思っています。

いま こじんてき ぶかい
今となってはどれが個人的なことでどこからが部会のことだったかわけることはできな
くなくなっています。いただいた太田道子さんの「出エジプト記」のなかにあった
き り す と きょう しんこう とくべつ せいかつ しかた しゅ かみ
「キリスト 教 の信仰をもつとは、ある特別な生活の仕方をする事です。主なる神を

『信じる』ことではありません」ということばは決定的ですね。一連の出会いから風景
が変わり、もう元にはもどらなくなっていました。

市民活動家との出会いからわかったことは、彼らは今、この場所にプレゼントしている
ということです。それに比べるとわれわれは、限りなく漂流しているとしか言いよう
がありません。

78歳でライフ・スタイルを変えるのは非常に危険なことだとわかっています。しか
し、それも楽しんでやってみないことにはどうなるかわからないと思うことにしました。
福音宣教部会にかかわったひとりひとり、反発も含めてさまざまな思いがあることと
思います。部会そのものが途上の発端にあるに過ぎないものなので当然のことだと思
います。

浜崎さんがスタートを切ったこの「学びなおし」一体どうやって続けましょうか。
「ナザレの人イエスが始めた『神の国運動』を受けつぐ教会になろう」あまりに大き
すぎる宿題ですね。

還暦で人は各自の命の大元へ還るのだそうです。日本の鍵が隠されているような
場所へ好きで行く人を止めることはできません。飲み友達を失うのは残念ですが、前途
の出会いと冒険を楽しんでください。飲み過ぎないように。

めおたかお
(名生尚雄)